



# 2014年4月期 決算説明会

---

株式会社アインファーマシーズ  
2014年6月5日

# 決算概要

---

売上高は、M&Aを含む65店舗の新規出店により、前年同期比110.1%、計画比99.0%となった。経常利益は、売上原価の増加により前年同期比102.9%、計画比90.9%となった。

(単位:百万円)	13/4期 実績	14/4期 計画	14/4期 実績	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	計画比 (%)
売上高	154,560	172,000	170,225	15,665	110.1	99.0
売上総利益	24,442	26,960	25,748	1,306	105.3	95.5
売上比(%)	<b>15.8</b>	<b>15.7</b>	<b>15.1</b>			
販売管理費	14,740	15,680	15,635	895	106.1	99.7
売上比(%)	<b>9.5</b>	<b>9.1</b>	<b>9.2</b>			
営業利益	9,701	11,280	10,113	412	104.2	89.7
売上比(%)	<b>6.3</b>	<b>6.6</b>	<b>5.9</b>			
経常利益	10,292	11,650	10,587	295	102.9	90.9
売上比(%)	<b>6.7</b>	<b>6.8</b>	<b>6.2</b>			
当期純利益	5,075	6,000	5,259	184	103.6	87.7
売上比(%)	<b>3.3</b>	<b>3.5</b>	<b>3.1</b>			
1株当たり 当期純利益(円)	318.37	376.31	330.08	11.71	103.7	87.7

▶ 単位未満切り捨て

売上高は、処方箋単価の上昇及びM&Aを含む新規出店により、前年同期比110.3%となった。セグメント利益は、医薬品仕入コストの増加により、前年同期比100.9%、計画比93.7%となった。

(単位:百万円)	13/4期 実績	14/4期 計画	14/4期 実績	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	計画比 (%)
売上高	137,291	152,650	151,472	14,181	110.3	99.2
売上総利益	19,413	21,320	20,297	884	104.6	95.2
売上比(%)	14.1	14.0	13.4			
販売管理費	7,306	7,960	8,018	712	109.7	100.7
売上比(%)	5.3	5.2	5.3			
営業利益	12,107	13,360	12,279	172	101.4	91.9
売上比(%)	8.8	8.8	8.1			
セグメント利益	12,655	13,630	12,772	117	100.9	93.7
売上比(%)	9.2	8.9	8.4			
店舗数	560	640	616	56	110.0	96.3

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている
- ▶ 処方箋枚数106.8%(前年同期比)
- ▶ 処方箋単価103.3%(前年同期比)

売上高は、増税前の駆け込み需要及び前期出店が寄与したことで、前年同期比107.5%となった。セグメント利益は、5店舗の閉店による粗利益の減少が主な要因となり、前年同期比164.3%、計画比15.3%で終了した。

(単位:百万円)	13/4期 実績	14/4期 計画	14/4期 実績	前年同期 増減額	前年同期比 (%)	計画比 (%)
売上高	16,735	18,430	17,985	1,250	107.5	97.6
売上総利益	5,283	5,730	5,668	385	107.3	98.9
売上比(%)	31.6	31.1	31.5			
販売管理費	5,351	5,670	5,685	334	106.2	100.3
売上比(%)	32.0	30.8	31.6			
営業利益	▲68	60	▲17	51	-	-
売上比(%)	-	0.3	-			
セグメント利益	14	150	23	9	164.3	15.3
売上比(%)	0.1	0.8	0.1			
店舗数	61	67	59	▲2	96.7	88.1

▶ 単位未満切り捨て

▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている

長短借入金の返済により、ネットキャッシュは5,787百万円となった。

(単位:百万円)

13/4期末			
資産の部		負債の部	
流動資産	43,162	流動負債	45,686
現預金	18,460	短期借入金	7,483
		リース債務	498
固定資産	52,676	固定負債	11,796
投資有価証券	2,789	長期借入金	8,048
		リース債務	1,223
繰延資産	1	純資産計	38,356
資産合計	95,839	負債・純資産合計	95,839

(単位:百万円)

14/4期末			
資産の部		負債の部	
流動資産	44,334	流動負債	50,349
現預金	18,846	短期借入金	6,535
		リース債務	566
固定資産	57,048	固定負債	8,793
投資有価証券	2,559	長期借入金	4,502
		リース債務	1,454
繰延資産	-	純資産計	42,240
資産合計	101,382	負債・純資産合計	101,382

ネットキャッシュ 1,206

自己資本比率(%) 40.0

ネットキャッシュ 5,787

自己資本比率(%) 41.5

▶ 単位未満切り捨て

▶ ネットキャッシュ=現金及び預金-有利子負債(長短借入金+リース債務)

新規出店及びM&Aにより棚卸資産及び固定資産が増加し、総資産は13/4期末より5,543百万円増加している。

(単位:百万円)	12/4期末	13/4期末	14/4期末	増減額	
現金及び預金	15,935	18,460	18,846	386	売上債権 の流動化
売掛金	10,985	7,043	6,718	▲325	
棚卸資産	8,253	7,944	9,759	1,815	新規出店 M&Aによる 増加
<b>流動資産合計</b>	<b>40,320</b>	<b>43,162</b>	<b>44,334</b>	<b>1,172</b>	
建物・構築物	7,048	8,247	9,962	1,715	
土地	5,621	6,030	6,698	668	
リース資産	873	1,229	1,342	113	
<b>有形固定資産合計</b>	<b>15,256</b>	<b>17,550</b>	<b>19,583</b>	<b>2,033</b>	
リース資産	113	99	47	▲52	
<b>無形固定資産合計</b>	<b>18,655</b>	<b>20,605</b>	<b>21,129</b>	<b>524</b>	
投資有価証券	2,825	2,789	2,559	▲230	
繰延税金資産	1,122	946	1,068	122	
敷金・保証金	5,758	6,985	8,081	1,096	
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>11,657</b>	<b>14,520</b>	<b>16,334</b>	<b>1,814</b>	
<b>固定資産合計</b>	<b>45,570</b>	<b>52,676</b>	<b>57,048</b>	<b>4,372</b>	
<b>資産合計</b>	<b>85,908</b>	<b>95,839</b>	<b>101,382</b>	<b>5,543</b>	

- ▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減額: 13/4期末・14/4期末比較
- ▶ 投資総額(有形及び無形固定資産+敷金・保証金)は6,328百万円

買掛金は、新規出店及びM&Aによる仕入の増加により3,918百万円増加している。長短借入金の返済を進めたことで、借入金残高は4,494百万円減少している。

(単位:百万円)	12/4期末	13/4期末	14/4期末	増減額	
買掛金	22,524	24,084	28,002	3,918	仕入増加
短期借入金	6,397	7,483	6,535	▲948	借入金返済
リース債務	344	498	566	68	
<b>流動負債合計</b>	<b>42,945</b>	<b>45,686</b>	<b>50,349</b>	<b>4,663</b>	
長期借入金	6,318	8,048	4,502	▲3,546	借入金返済
リース債務	675	1,223	1,454	231	
<b>固定負債合計</b>	<b>9,216</b>	<b>11,796</b>	<b>8,793</b>	<b>▲3,003</b>	
<b>負債合計</b>	<b>52,162</b>	<b>57,483</b>	<b>59,142</b>	<b>1,659</b>	
資本金	8,682	8,682	8,682	0	
資本剰余金	7,872	7,872	7,872	0	
利益剰余金	17,426	21,704	26,007	4,303	
<b>株主資本合計</b>	<b>33,976</b>	<b>38,254</b>	<b>42,146</b>	<b>3,892</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>33,745</b>	<b>38,356</b>	<b>42,240</b>	<b>3,884</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>85,908</b>	<b>95,839</b>	<b>101,382</b>	<b>5,543</b>	

▶ 単位未満切り捨て

▶ 増減額: 13/4期末・14/4期末比較



借入金の返済を進めたことで、現金及び現金同等物の期末残高は18,735百万円となった。

(単位:百万円)	13/4期	14/4期	増減額
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>10,203</b>	<b>14,662</b>	<b>4,459</b>
税金等調整前当期純利益	9,694	10,265	571
減価償却費	2,212	2,258	46
のれん償却額	1,784	2,033	249
売上債権増減額(▲は増加)	4,672	1,110	▲3,562
棚卸資産増減額(▲は増加)	504	▲1,485	▲1,989
未収入金増減額(▲は増加)	▲4,268	1,551	5,819
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>▲8,503</b>	<b>▲7,749</b>	<b>754</b>
有形・無形固定資産取得による支出	▲4,223	▲4,254	▲31
子会社株式取得による支出	▲2,923	▲2,410	513
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>803</b>	<b>▲6,617</b>	<b>▲7,420</b>
株式発行による収入	-	-	-
現金及び現金同等物増減額(▲は減少)	2,504	295	▲2,209
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>18,439</b>	<b>18,735</b>	<b>296</b>

▶ 単位未満切り捨て

	12/4期	13/4期	14/4期	増減
自己資本比率(%)	39.2	40.0	41.5	1.5
時価ベースの自己資本比率(%)	79.6	79.3	70.3	▲9.0
株価収益率(倍)PER	13.96	14.97	13.62	▲1.35
1株当たり当期純利益(円)EPS	307.35	318.37	330.08	11.71
株価純資産倍率(倍)PBR	2.03	1.98	1.70	▲0.28
1株当たり純資産(円)BPS	2,113.79	2,403.43	2,656.86	253.43
総資産利益率(%)ROA	6.0	5.6	5.3	▲0.3
株主資本利益率(%)ROE	15.5	14.1	13.1	▲1.0
EBITDA(百万円)	13,266	13,698	14,405	707
EV/EBITDA倍率(倍)	4.88	5.37	4.49	▲0.88
ネットD/Eレシオ(倍)	▲0.06	▲0.03	▲0.14	▲0.11
ネットキャッシュ(百万円)	2,199	1,206	5,787	4,581
株主価値(百万円)	66,988	74,713	70,407	▲4,306
時価総額(百万円)	68,385	75,957	71,264	▲4,693

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ 増減: 13/4期・14/4期比較
- ▶ ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現金及び預金) / 株主資本
- ▶ 株主価値 = EV - ネット有利子負債
- ▶ 時価総額: 自己株式を除く
- ▶ 時価総額算出株価: 12/4期末4,290円(12/4月末)・13/4期末4,765円(13/4月末)・14/4期末4,495円(14/4月末)
- ▶ ネットキャッシュ = 現金及び預金 - 有利子負債(長短借入金 + リース債務)

15/4期売上高は、新規出店数の増加に加え、M&Aの積極活用により、前年同期比111.6%を見込む。また、医薬品仕入コストを保守的に見積もり、経常利益は前年同期比101.1%を見込む。

(単位:百万円)	13/4期 実績	14/4期 実績	15/4期 計画	増減額	前年同期比 (%)
売上高	154,560	170,225	190,000	19,775	111.6
売上総利益	24,442	25,748	27,870	2,122	108.2
売上比(%)	15.8	15.1	14.7		
販売管理費	14,740	15,635	17,610	1,975	112.6
売上比(%)	9.5	9.2	9.3		
営業利益	9,701	10,113	10,260	147	101.5
売上比(%)	6.3	5.9	5.4		
経常利益	10,292	10,587	10,700	113	101.1
売上比(%)	6.7	6.2	5.6		
当期純利益	5,075	5,259	5,500	241	104.6
売上比(%)	3.3	3.1	2.9		
1株当たり 当期純利益(円)	318.37	330.08	346.91	16.83	105.1
年間配当金(円)	60.00	60.00	60.00	0.00	100.0

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ 増減: 14/4期・15/4期比較
- ▶ 前年同期比: 14/4期・15/4期比較

# 経営の展望

---

 14/4期実績検証 成長戦略

- 調剤報酬改定

- 出店戦略

 15/4期計画

14/4期は、出店計画の未達により売上高は計画比99.0%で終了した。営業利益は店舗及び本部コストの低減に取り組んだものの、医薬品仕入コストを保守的に見込んだことで計画比89.7%となった。

(単位:百万円)	14/4期 計画	14/4期 実績	計画差	計画比 (%)
売上高	172,000	170,225	▲1,775	99.0
売上総利益 売上比(%)	26,960 15.7	25,748 15.1	▲1,212	95.5
販売管理費 売上比(%)	15,680 9.1	15,635 9.2	▲45	99.7
営業利益 売上比(%)	11,280 6.6	10,113 5.9	▲1,167	89.7
経常利益 売上比(%)	11,650 6.8	10,587 6.2	▲1,063	90.9
当期純利益 売上比(%)	6,000 3.5	5,259 3.1	▲741	87.7

▶ 単位未満切り捨て

## 検証内容

### 売上高

	14/4期実績	計画比(%)
既存店 (471店)	131,364	101.1
調剤 前期出店(74店)	11,453	97.5
当期出店(62店)	5,742	73.8
物販(59店)	17,985	97.6

調剤当期出店は計画80店舗に対して62店舗出店。門前医療機関の分業時期の遅れにより計画未達。

### 営業利益

#### (売上総利益の未達)

売上高計画未達及び医薬事業で医薬品仕入コストを保守的に見込んだことにより計画未達。

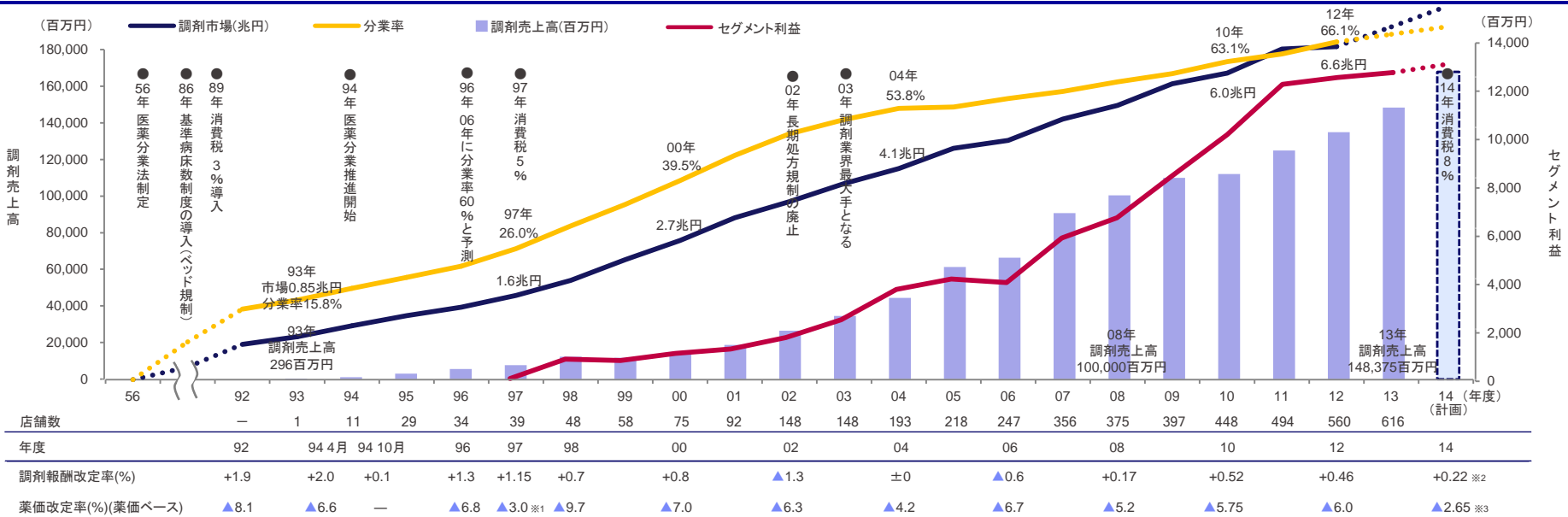
#### (販売管理費率の上昇)

積極的なコスト低減に取り組んだものの、売上高未達により販売管理費率は計画を上回った。

### 当期純利益

営業利益の計画未達及び固定資産売却損により計画未達。

# 調剤報酬改定①—改定の推移—



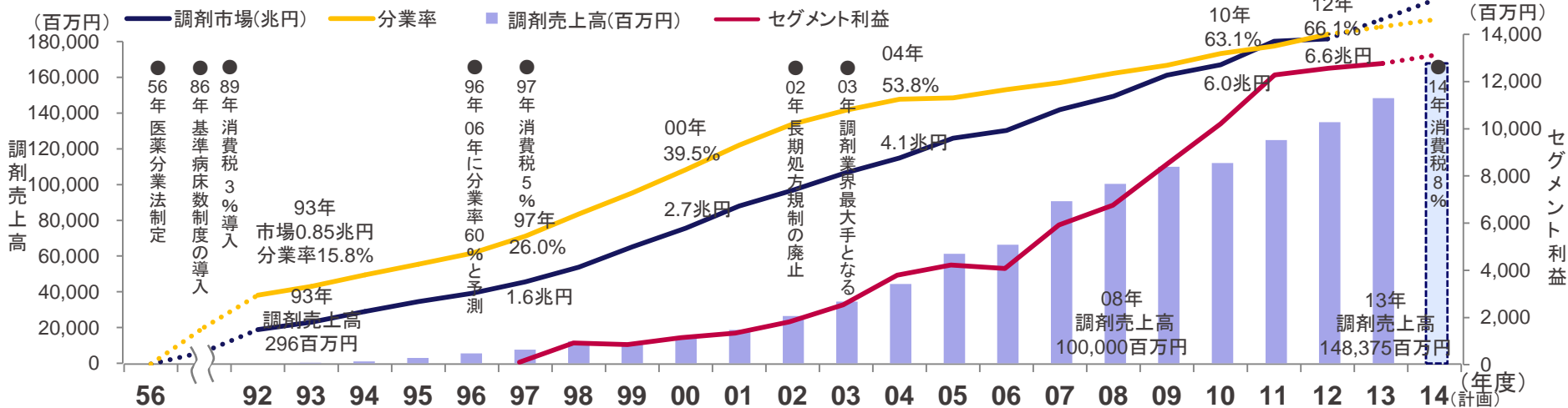
店舗数	—	1	11	29	34	39	48	58	75	92	148	148	193	218	247	356	375	397	448	494	560	616	(計画)
年度	92	94 4月	94 10月	96	97	98	00	02	04	06	08	10	12	14									
調剤報酬改定率(%)	+1.9	+2.0	+0.1	+1.3	+1.15	+0.7	+0.8	▲1.3	±0	▲0.6	+0.17	+0.52	+0.46	+0.22 ※2									
薬価改定率(%) (薬価ベース)	▲8.1	▲6.6	—	▲6.8	▲3.0 ※1	▲9.7	▲7.0	▲6.3	▲4.2	▲6.7	▲5.2	▲5.75	▲6.0	▲2.65 ※3									

<b>調剤基本料</b>	72年 新設: 8点	90年 31点	94年(2区分) 40点: 5,000回以下 33点: 5,000回超	96年(4区分) 97年 45 → 46 → 49点 : 4,000回以下かつ集中度70%以下 40 → 41 → 44点 : 4,000回超かつ70%以下 35 → 36 → 39点 : 4,000回以下かつ70%超 20 → 20 → 21点 : 4,000回超かつ70%超	98年 49点 39点 21点	04年(3区分) 49点 19点	06年(2区分) 42 → 40 → 19 → 18 →	08年 40点 → 18点 →	10年 40点 : 4,000回以下または70%以下 24点 : 4,000回超かつ70%超	14年(未受給減算) 41点(31点): 下記以外 25点(19点): 4,000回超かつ70%超 2,500回超かつ90%超				
<b>基準調剤加算</b>	90年 新設: 9点 在庫500品目 集中度90%以下	92年 12点	94年 14点	96年(要件追加) 20点 集中度70%以下 麻薬小売業者免許 時間外対応(複数薬局可)	98年 600回超の場合70%以下	02年(2区分) 10点: 在庫500品目 30点: 在庫700品目 研修の実施	12年(在庫増加) 10点: 700品目 30点: 1,000品目 開局時間	14年 12点: 24時間輪番対応、在宅対応 36点: 24時間自局対応、在宅突撃						
<b>薬剤服用歴管理指導料(薬歴)</b>	86年 新設: 5点	90年 11点	92年 15点	94年 21点	96年 30点	97年 32点	00年 22点	02年 17点	06年 22点	08年(調剤率) 4点: 30%	08年(調剤率) 6点: 20% 13点: 25% 17点: 30%	10年(数量ベース) 5点: 22% 15点: 30% 19点: 35%	12年 5点: 22% 15点: 30% 19点: 35%	14年(新基準) 18点: 55% 22点: 65%
<b>在宅患者訪問薬剤管理指導料(在宅)</b>	94年 25点	96年 35点	00年 10点	02年 10点 20点: 処方変更あり	00年 15点: 手帳交付 10点: 薬情報の提供(月1回)	04年 17点 10点	06年 15点 薬情提供は薬歴に統合	08年(2区分) 15点: 後期高齢者除く	10年(1区分) 15点 (後期高齢者も含む)	12年 薬歴に統合	14年 41点 34点: 手帳交付なし			
<b>重複投与・相互作用防止加算(疑義照会)</b>	00年 20点	02年 30点	04年 28点	06年 22点	08年 薬歴と統合	10年 4点	特定薬剤管理指導加算(ハイリスク薬関連)							
<b>薬剤情報提供料(お薬手帳)</b>	00年 20点	02年 30点	04年 28点	06年 22点	08年 薬歴と統合	10年 4点	特定薬剤管理指導加算(ハイリスク薬関連)							
<b>在宅患者訪問薬剤管理指導料(在宅)</b>	94年 新設: 550点 (月1回まで)	96年 550点 (月2回まで)	02年 月1回まで500点 2回目以降4回まで300点	08年 350点: 同一建物居住者 500点: 上記以外(月4回まで)	12年 (要件追加) 原則16km以内	14年 300点 650点 (薬剤師1人1日5回)								

▶ 消費税対応分含む (※1:+1.4%、※2:+0.18%、※3:+2.99%) ▶ 08年度以前は営業利益 ▶ 改定点数は日本薬剤師会資料より抜粋 ▶ 調剤基本料の回数は月間平均受付回数

# 調剤報酬改定①－改定の推移－



調剤報酬改定率(%)	+1.9	+2.0	+1.15	+0.7	+0.8	▲1.3	±0	▲0.6	+0.17	+0.52	+0.46	+0.22
薬価改定率(%)	▲8.1	▲6.6	▲3.0	▲9.7	▲7.0	▲6.3	▲4.2	▲6.7	▲5.2	▲5.75	▲6.0	▲2.65

72年	94年												14年	
8点	40点	45点	46点	49点										41点(31点)
	33点	40点	41点	44点			49点	42点	40点	40点				25点(19点)
		35点	36点	39点			39点	19点	18点	24点				
		20点	20点	21点			21点							

## 調剤基本料

特定医療機関  
からの集中度

特例拡大  
未妥結減算

90年

9点 12点 14点 20点  
500品目

### 基準調剤加算

在庫500品目 集中度

麻薬小売業者免許  
時間外対応

10点:500品目  
30点:700品目  
研修の実施

700品目 12点  
1,000品目 36点

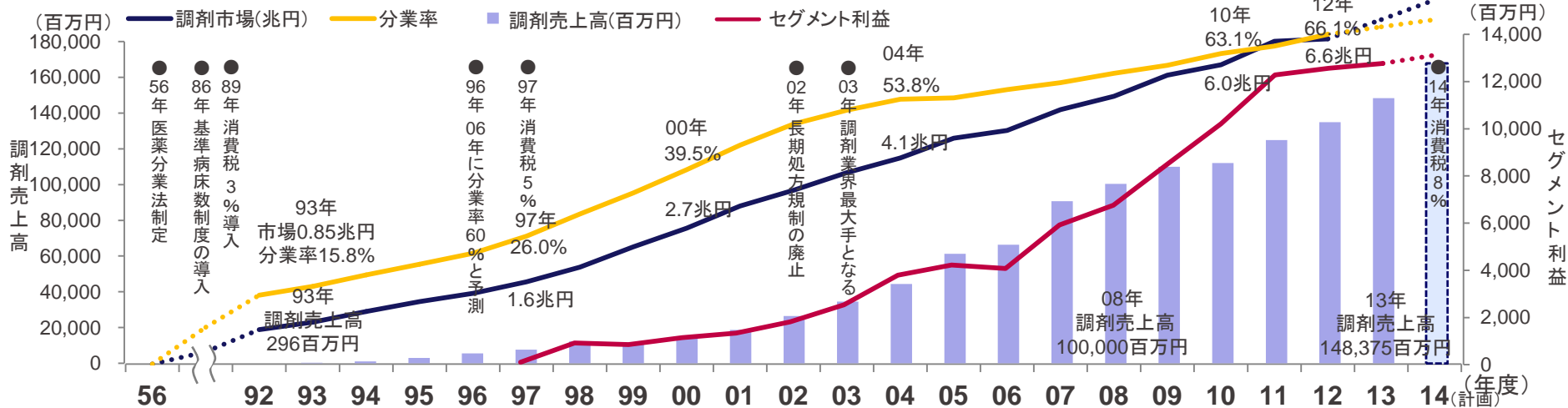
品目増加 24時間対応  
開局時間 在宅実績

06年処方箋 様式変更	4点:30%	6点:20%	5点:22%	18点:55%
	(調剤率)			
	13点:25%	15点:30%	22点:65%	
	17点:30%	19点:35%	(新基準)	
	(数量ベース)			

### GE調剤体制加算



# 調剤報酬改定①－改定の推移－



調剤報酬改定率(%)	+1.9	+2.0	+1.15	+0.7	+0.8	▲1.3	±0	▲0.6	+0.17	+0.52	+0.46	+0.22
薬価改定率(%)	▲8.1	▲6.6	▲3.0	▲9.7	▲7.0	▲6.3	▲4.2	▲6.7	▲5.2	▲5.75	▲6.0	▲2.65

86年					00年		06年	08年		12年	14年
5点	15点	21点	30点	32点	22点	17点	22点	30点	30点	41点	41点
<b>薬剤服用歴管理指導料(薬歴)</b>										34点:手帳なし	

25点 35点 10点 10点  
20点:処方変更あり

**重複投与・相互作用防止加算(疑義照会)**

15点:手帳交付 17点 15点 薬歴に統合  
10点:薬情提供 10点 薬歴に統合

**薬剤情報提供料(お薬手帳)**

20点 30点 28点 22点 薬歴に統合 4点  
**特別指導加算** **特定薬剤管理指導加算(ハイリスク薬関連)**

550点 500点 350点:同一建物居住者 300点  
300点 500点:同一居住 650点  
**在宅患者訪問薬剤管理指導料(在宅)**

## ■ 改定のポイント

- ・調剤基本料の特例拡大
- ・基準調剤加算の算定要件追加
- ・GE調剤体制加算の算定要件変更
- ・薬剤服用歴管理指導料における、お薬手帳運用の厳格化
- ・在宅患者訪問薬剤管理指導料の点数及び算定要件変更

## ■ 改定内容

		改定前	
		算定要件	点数
24時間 ・在宅 対応等	調剤基本料	通常	40
		特例 4,000回超かつ集中度70%超	24
	基準調剤加算	加算1 時間外・在宅対応	10
加算2 時間外・在宅対応		30	
GE 推進	GE 調剤体制加算	22%	5
		30%	15
		35%	19
お薬 手帳	薬剤服用歴 管理指導料	—	41
		—	—
在宅	在宅患者訪問 薬剤管理指導料	同一建物居住者	350
		上記以外	500

		改定後	
		算定要件	点数
24時間 ・在宅 対応等	調剤基本料	通常	41
		特例 4,000回超かつ70%超 2,500回超かつ90%超(24時間開局で除外)	25
	基準調剤加算	加算1 24時間輪番対応・在宅対応	12
加算2 24時間自局対応・在宅実績(年間10件以上) (新基準)		36	
GE 推進	GE 調剤体制加算	55%	18
		65%	22
		—	41
お薬 手帳	薬剤服用歴 管理指導料	—	34
		お薬手帳交付なし	—
在宅	在宅患者訪問 薬剤管理指導料	同一建物居住者	300
		上記以外	650

▶ 調剤基本料の回数は月間平均受付回数

14/4期新規出店は65店舗となり、計画を下回った。15/4期は、オーガニック出店に加え、M&Aを積極的に活用し、126店舗の出店を計画する。

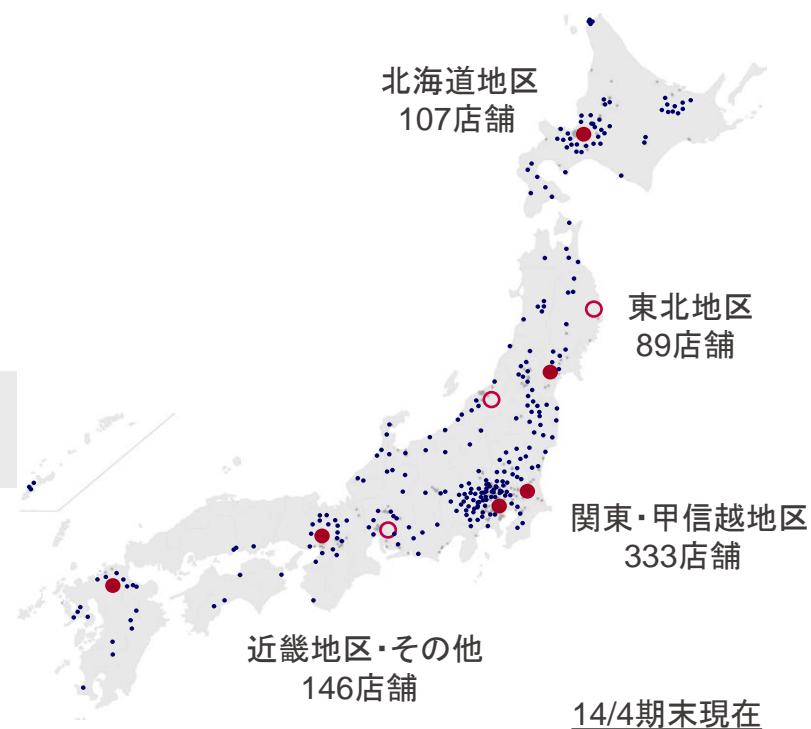
## ■ 総店舗数

675店舗 (医薬616店舗、物販59店舗)

## ■ 医薬・物販出店計画

		14/4期		15/4期
		計画	実績	計画
医薬	門前	47	29	56
	モール	7	7	6
	M&A	26	26	58
物販		6	3	6
合計		86	65	126

15/4期末店舗数  
801店舗見込



▶ 総店舗数にはFC3店舗を含む

▶ 確保物件数78件

## ■ 医薬出退店推移

	06/4期	07/4期	08/4期	09/4期	10/4期	11/4期	12/4期	13/4期	14/4期
オーガニック	16	14	23	24	21	18	27	38	36
M&A	17	18	91	3	3	35	28	38	26
退店	8	3	5	8	2	5	9	10	6
店舗数	218	247	356	375	397	448	494	560	616

14/4期出店のフル稼働及び40店舗の新規出店により、売上高は前年同期比107.5%を見込む。営業利益は、技術料の落ち込みによる利益率の低下や新入社員採用に伴う労務费率の上昇等により、前年同期比71.6%を見込む。

(単位:百万円)	14/4期 2Q実績	15/4期 2Q計画	増減額	前年 同期比 (%)
売上高	83,024	89,260	6,236	107.5
売上総利益 売上比(%)	12,657 15.2	12,080 13.5	▲577	95.4
販売管理費 売上比(%)	7,645 9.2	8,490 9.5	845	111.1
営業利益 売上比(%)	5,012 6.0	3,590 4.0	▲1,422	71.6
経常利益 売上比(%)	5,163 6.2	3,830 4.3	▲1,333	74.2
当期利益 売上比(%)	2,899 3.5	1,970 2.2	▲929	68.0

▶ 単位未満切り捨て

計画内訳		
<b>売上高</b>	15/4期2Q計画	前年同期比(%)
既存店 (545店)	71,629	101.8
調剤 前期出店(62店)	6,105	311.8
当期出店(40店)	1,348	—
物販(59店)	8,689	99.5
<b>営業利益</b>		
(売上総利益率の低下)		
処方箋単価は前期並みを計画するも、薬剤比率及び労務费率の上昇により、売上比は▲1.7%の13.5%を見込む。		
(販売管理费率の上昇)		
消費税及びのれん償却の増加により販管费率の上昇を見込む。		

14/4期出店のフル稼働及び126店舗の新規出店により、売上高は前年同期比111.6%を見込む。営業利益は、技術料の落ち込みを通期でカバーするものの、医薬品仕入コストを保守的に見積もり前年同期比101.5%を見込む。

(単位:百万円)	14/4期実績	15/4期計画	増減額	前年同期比(%)
売上高	170,225	190,000	19,775	111.6
売上総利益 売上比(%)	25,748 15.1	27,870 14.7	2,122	108.2
販売管理費 売上比(%)	15,635 9.2	17,610 9.3	1,975	112.6
営業利益 売上比(%)	10,113 5.9	10,260 5.4	147	101.5
経常利益 売上比(%)	10,587 6.2	10,700 5.6	113	101.1
当期利益 売上比(%)	5,259 3.1	5,500 2.9	241	104.6

▶ 単位未満切り捨て

計画内訳		
<b>売上高</b>	15/4期計画	前年同期比(%)
既存店 (545店)	145,870	102.1
調剤 前期出店(62店)	12,647	220.3
当期出店(120店)	9,110	—
物販(65店)	18,380	102.2
<b>営業利益</b>		
(売上総利益率の低下)		
技術料の影響は通期で±0となるが、医薬品仕入コストの保守的な見積もりにより売上比は▲0.4%の14.7%を見込む。		
(販売管理費率の上昇)		
消費税及びのれん償却の増加により販管費率の上昇を見込む。		

15/4期売上高は前年同期比111.6%、経常利益は前年同期比101.1%を見込む。

(単位:百万円)	14/4期 実績	15/4期 計画	増減額	前年同期比 (%)
売上高	170,225	190,000	19,775	111.6
売上総利益	25,748	27,870	2,122	108.2
売上比(%)	15.1	14.7		
販売管理費	15,635	17,610	1,975	112.6
売上比(%)	9.2	9.3		
営業利益	10,113	10,260	147	101.5
売上比(%)	5.9	5.4		
経常利益	10,587	10,700	113	101.1
売上比(%)	6.2	5.6		
当期純利益	5,259	5,500	241	104.6
売上比(%)	3.1	2.9		
1株当たり 当期純利益(円)	330.08	346.91	16.83	105.1
年間配当金(円)	60.00	60.00	0.00	100.0

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ 増減: 14/4期・15/4期比較
- ▶ 前年同期比: 14/4期・15/4期比較

**本件に係る照会先**

**株式会社アインファーマシーズ  
経営企画室  
TEL011-814-0010  
FAX011-814-5550  
<http://www.ainj.co.jp/>**

事前に株式会社アインファーマシーズの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。